（1）　月刊（除月曜）　昭和21年6月1日（第三種郵便物認可）　昭和24年2月23日運輸省特別扱承認A238號　いわき民報　夕刊　昭和26年2月3日　（土曜日）　第1443號

いわき民報

發行所
平市田町48　電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人　田原登

廣川農相石城郡内視察

水産、農林關係の意見を聽く

農林大臣廣川弘禪氏は石城郡内の農林、水産關係視察のため、四日朝東白河郡竹貫村から來郡、關内代議士の案内で左のコースで双葉郡久の濱港まで郡内一巡、同夜は關内家に宿泊、五日午前七時四十七分發上り急行で歸京する

▼四日午前十時、植田町役場（菊多方部の各町村及び關係方面の陳情を受ける）▼同十一時三十分、小名濱町着、同港視察、漁業關係者と會見水産状況を聽取懇談會開く（晝食）▼同午後一時五十分、江名町役場着、中の作、江名兩漁港視察、江名漁業組合で關係者と會見▼同午後三時十分、豐間町役場着、同漁港視察▼同四時、四倉町役場着、關係者と會見、同漁港視察▼同午後五時、久の濱町着同漁港視察

大橋總裁あす來平

大橋法務總裁は明三日午後十時七分平着列車で來平、平市署その他を視察する

松平候補遊說日程

自由黨公認參議院議員候補者松平勇雄氏は相双兩郡の遊說を終り四日から六日まで石城郡下を遊說するがその日程は左の通り

四日△正午四倉着△後一時半大野村役場着△二時大浦村役場着△二時二十分草野村役場着△二時々十分夏井村役場着△三時二十分高久村役場着△三時五十分豐間町役場着（一カ所演說）△四時三十分江名町漁業會着（演說）△五時江名町役場着△五時十五分小名濱着（小名濱泊）○午後六時より小名濱小學校にて合同演說會

五日△八時半小名濱發△八時五十分泉村役場着△九時二十分渡邊村役場着△九時四十分植田町役場着（演說一カ所）△十時三十分錦町役場着（入絹會社及金成氏宅）△十一時十分勿來町役場着（演說一カ所）△十二時川部村役場着（晝食）△午後一時十分山田村役場着△二時入遠野村役場着△二時半上遠野村役場着△三時二十分磐崎村役場着△三時四十分湯本町役場着（演說一カ所）△四時内鄉町役場着（演說一カ所）△五時二十分好間村役場着（演說一カ所）△六時半平着（平泊）◎午後六時より市公會堂にて立會演說會

六日△八時より平（二時間演說）△九時半發△九時二十五分赤井村役場着△十時小川村役場着△十一時川前村役場着△十二時夏井驛前着（田村郡入）

來平した本多前國務相（中央）右は關内代議士　本多氏の左は金古政通、佐藤源吉氏

街頭で獅子吼

本多前國務相來援

前國務大臣本多市郎氏は既報の如く群衆多數に迎えられ、一日午後一時着急行列車で來平、市内三丁目角を皮切りに市内三カ所、草野驛前、四倉町の各地で松平勇雄候補の街頭演說を行ない、大きい反響を呼んだ

醬油を贈る

四倉婦人會

四倉町婦人會（會長渡邊よしさん）ではこのほど舊正月用として同町内居住の生活扶助受給者九一世帶に對し醬油一升宛を贈ることに決定

一萬圓を寄贈

本田氏の美擧

四倉町蛭川縣依託製麥業本田辰吉氏（七八）は舊正月にあたり困っている人達に何か役立ててほしいと金一封（一万円）をこのほど婦人會に寄贈した

同會ではこれにより舊正月用として各貧困家庭に木炭一俵あて贈ることにしたが、同町役場では感謝狀を贈る

2月の幸運は
籤の夢から！
宝くじ
1枚僅か20円で
100万円・30万円・10万円
1等2等殘念賞付8等迄
抽せん 2月28日（水）
日本勸業銀行平支店

連合PTA結成準備會

三日湯本で

湯本町小中高校連合PTA結成準備會は三日午後六時から役場會議室に擧行規約を審議する

競輪從業員に實施訓練

あす盛大な竣工式

平市競輪場開きは愈々七日に迫ったので二日臨時女子從業員四百五十名は場内警備員十名や定員八名は自轉車振興會連合會員らから實施方法の說明を受けた、工事は走路が一日やっと完成、競輪選手五十六名が練習しているほか、穴場は大部分完成、未完成なのは敷地のデコボコ整理、附屬建物が一部殘っているので開催日まで夜業を續けねばならぬ狀況だ

三日は同競輪場の竣工祝賀式を平市公會堂に招待者四百七十名を集めて擧行、祝杯をあげるが、三日午前八時半から競輪室の四百九十名が全員でそれぞれ配置につき招待者を入れて模擬練習を行う

三社深刻な團交

常磐炭礦勞組では一日午前十時から會社側と一月以降新賃金要求の團交をもち組合側の要求する基準賃金一方當り坑内夫五百四十六円成人坑外夫三百五円（家族手當四百円を含む共に税込み）に對し會社側では坑内夫四百十五円坑外夫二百六十円（家族手當四百円含む）の標準作業量は前協定の一月、二月を高能率の十月十二月の最出炭期としその實績を百%として達成した場合は五百円を支給、一%増減により三十円を増減八百円で頭打ちするという回答をしたが組合では不滿であるとして三日午前十時から再び團交を開く事を約し交渉を打切った

古河好間勞組では基準賃金坑内夫五百二十四円坑外夫三百二十七円外に家族手當六百円、隅田川勞組では坑内夫五百六十四円坑外夫三百三十四円ほかに家族手當六百円をそれぞれ要求二日午後から會社側と團交に入った

磐炭勞では前記の三社共斗のベースアップ斗爭に續いて傘下三十一組合（組合員二万一千名）が各社の實情にそって坑内夫三百六十三円坑外夫二百十六円の復元斗爭、又はベースアップ等に強力な交渉を進めておりベースアップ困難なヤマにあっては團体協約の改訂、退手全額の締結、福利設備の完備という線で進んでいる、この様なヤマは六炭礦程度となっている

歌人佐藤佐太郎氏

五日に來平

平潟町出身の歌人佐藤佐太郎氏＝齊藤茂吉門下の高弟＝は郷里に歸る途次來る五日夜來平杉平の歌人白木英尾氏宅に一泊するがアララギ會員の歡迎會が開かれる

社員緊急募集
一、職種人員　發變電所員　水路工　電工　事務員　若干名
一、條件（イ）學歴　新制高校（舊制中等學校）卒業以下（ロ）年令　滿十八才以上滿三十才以下　男子（ハ）扶養家族三名以内
一、提出書類（イ）本人自筆の履歴書一部（ロ）家族全部の記載ある戸籍記載事項證明書一部（ハ）學業成績證明書（新制高校、舊制中卒者のみ必要）一部（ニ）市町村長の發行による身分證明書一部（ホ）名刺型寫眞（最近六ヶ月以内に撮影せるもの）二葉
申込〆切　昭和二十六年二月七日正午まで
平市大町一〇番地ノ一
東北配電株式會社　平營業所

味は確か
名物
おまんぢう
平　一丁目中央通

讓渡　三馬力
キンシイック式
キャンデークリーム製造機
お細は談　姓名在社⑥

寶德院の節分

歳男は渡邊町長ら

二月四日の節分には恒例により植田町の寶德院では儀式も嚴かに盛大な豆撒きを行う事に氏子總代で決った歳男は生駒住職を初め渡邊町長外四五名で何れもカミシモ姿で福は内鬼は外と聲も高らかに煎り豆は數多參詣の善男善女の頭上にバラ撒かれる筈で境内は賑わう事であろう

小川水利組改組さる

役員を改選

錦町の小川用水堰普通水利組合は一月二十五日付をもって四時川沿岸土地改良區として組織替の認可となったので一月三十一日錦町役場で組合代議員會を開き改組し役員は左の如く選任した

理事長高木武一郎、理事永井又一、荒良治、助川金造、助川政夫、星友太郎、甲高誠衛、小野幸次郎、青天目要人、安島安定

改組となった改良區の主なる事業は縣營で三カ年繼續事業として三千万円の豫算で灌漑排水溝の改良工事に着手される事になり來る二月十六日起工式を擧行する

訂正　去月卅一日附運轉手危篤と題する記事中植田町常磐自動車修理工場とあるは常磐自動車工場の誤りにつき訂正

天氣予報

二日

【今晩】風弱く晴天【明日】朝のうち北よりの風一時しぐれ、のち北西の風時々強く晴

海上は今晩はおだやか、明日から季節風により沖合は殊に風波高いから各船舶は注意

植田町 舊年末 舊年始 連合福引大賣出し
賣出期間　舊十二月二十七日より舊正月三日まで（元日休）
お買上金二百円毎に福引券一本進呈
特等　一万圓　二本
一等　高級自轉車　高級タンス　一〇本
二等　極上醬油一斗　二級酒一升　子供自轉車　茶ブダイ　三〇本
三等　大型バケツ　三〇〇本　以下空くじなし
主催　植田町商工會
後援　植田町役場

良く當る…銀座街の
福引大賣出し
一等タンス以下
五等迄空籤なし
銀座街商店會

祝平競輪開催
平市連合 歳末大 舊正月 福引付大賣出し
2月1日（舊25日）より8日（舊正3日）まで
お買上百圓毎に福引券一枚進呈

御挨拶
歳末、新正月の節の連合賣出しの際は多大なる御引立に預り各商店會とも感謝しております今回の舊歳末舊正月賣出しに當りましても倍舊のお愛顧をお願い申上げます

特賞…三重タンス
末等まで空籤なし
◇末等10本で1本引ける◇
二重おたのしみ籤
親切でサービスの　一町目商店會

◀二重優待▶
恒例 福引大賣出し
1等より6等まで
副賞＝福引券20枚御持参の方には抽籤以外に世界館招待券1枚呈上
中央通商店會

一等 成田山初詣
50名様御招待
6等まで空くじなし
三町目商店會

5丁目商店會のスペシャル・サービス！
A★B 福引付大賣出し
絶對御滿足の行くこの福引…
★A組1等より6等★B組1等より4等
B組は末等でも4等當る。すごい景品山積！

當りくじが斷然多いので評判です
才槌小路商店會

毎日1等必ズ当ル
2丁目商店会

一等…東京歌舞伎座招待　一万本に付三本
二等…千圓通用券　一万本に付一〇本
四町目
千圓當り籤大量！歌舞伎座招待をねらう興味！
お買物は實質本位の四丁目へ

成田山初詣御招待
お買物は
新川町商店會

能率的繰糸法を考案 片倉製糸表彰さる

きのう晴れの表彰式擧行

平片倉製糸所の中村芳平所長と五十嵐癸工務課長は去る廿四年製糸業界不況のドン底にあつた際「二交代連帶繰糸法」と云う從來より約倍の能率の上る方法を考案實施した結果業界驚異の的となつていたが、日本製糸協會＝會長中澤正英氏＝の認める處となり今回同協會から金一封を添えて表彰され一日午後二時から同工場で表彰式を擧行した

中央からは會長代理吉田主事、工務專門下迫田委員長、牧工務課長列席讃辭を呈したが近くまた農林大臣からも表彰されることになつている

なおこの能率的な新方法は直ちに全國各地にある片倉の全工場に採用されている

遂にラチが開かず

市職組 阿部助役と折衝

平市役所職組代表鯨岡委員長、丹野副委員長、堀川書記長ら七名は三十一日午後五時、阿部助役に、前日の執行委員會の結果を齎して交渉を行つたが、ラチがあかずタッタ二分間しか話合をしなかつた

定期昇給は條令で定まっているに係らず四年間も昇給しなかつた者があり年限に係らず昇給しているのはどうした譯かとの組合の質問に對し「働く者には昇給させるし條令があつても決定權は私にある」との返答で働くとの基準はどうかとの質問に對してはハッキリした解答をせず、年末手當に就いては給手當二割五分と年末手當二割五分で五割になっているとの解答だつた

水道補助費

認可さる

平市土木課ではこの程公共事業（水道風水害復舊）の國庫補助として九十万円の中半額四十五万円を申請中だつたが安定本部で認證した旨厚生省公衆衛生局から縣に連絡があつた

開拓の前途は暗い

内郷 入植の七割が出稼ぎ

内郷町の農業開拓事業は十九年から始り現在百四十四世帯入植している、白水地區五七、宮地區五二、荒川山二四、高坂地區一四で白水地區では十九年七月高坂、荒川山では二十年入植、各世帯一町歩を配置し耕作に從事して來たが、地の利が惡くその三割がやっと專業として生活している状態で七割は生計立たず炭鑛勤務や自由勞働者等になり生計を營んでいる状態である

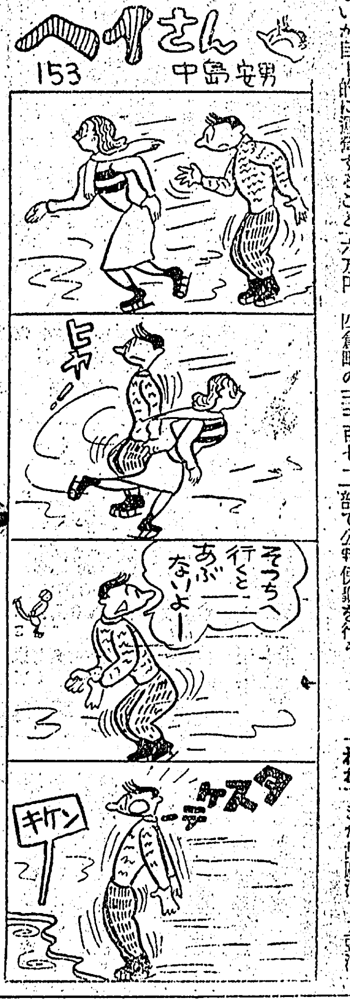
收入は小麥大豆が主要耕作で年平均小麥百石位（八万円）豆類と合せて約十万円位で將來の對策もなく、前途暗たんたる状態である、なお二十四年四月建設されたまま放置されていた精米所は縣の補助はないが自主的に運營することにした

正副委員長

漁業監理委員

小名濱漁業權監理委員會の正副委員長に左の通りこのほど決定した

△委員長 田島榮夫△副委員長 白井四郎、吉田子之吉


ヘイさん
153
中島安男
ヒヤ！
そっちへ行くとあぶないよー
キケン

研究發表會

二小でも開く

平第二小學校では冬休みの研究發表會（三年以上）を二十五日開催好成績を收めた、内容次の通り

△三年天氣しらべ（鈴木堅二）冬ごもりの生き物（茂木ケイ子）寒さにまけない植物（松崎勝夫）繪日記（渡邊道子）△四年麥の芽ばえ（大内照子）地圖の書き方（秋元宏元）雪の研究（鈴木啓子）クリスマスの思い出（澁谷君代）△五年海流について（目黒毅）僕の幻燈機（鈴木彰一）△六年偉人の傳記（千葉茂夫）外國の人口と面積（根本州郎）日本と關係の深い國の建國に就いて（松崎壽三）あめつくり（佐藤信夫）石けん作り（瀬戸富美子）

相馬小僧ら 破藏團公判

五日開く

濱三郡の破藏團の親分四倉町仲町相馬小僧こと前科八犯與行雑夫浦尻鐵壽（四五）外一名の第一回公判は五日地裁平支部で開かれる

平競輪開催日決る

平市の競輪開催日が次の通り決まつた

△二月＝七、八、十、十一△三月＝十七、十八、二十、二十一△四月＝十四、十五、十七、十八△五月＝十一、十二、十三、十四▽六月＝九、十、十一、十二△七月＝二十一、二十二、二十三、二十四、八月＝九、十、十一、十二、△八月と九月に跨り＝三十、三十一、一、二▽九月＝十四、十五、十六、十七△十月＝五、六、七、八▽十一月＝二、三、四、五△十二月＝八、九、十、十一

宿直室を新築

湯本小學校宿直室は工費七万円で新築することになり着工二月十日までに完成の見込み

衣類を贈る

盲聾生徒に

平第一小婦人會では市内田町盲聾學校貧困兒童に贈るため會員に呼びかけ衣類の寄附を求めていたがこのほど百點のズボン、シャツ、上衣等が集まつたので三日役員會を開いて贈る

六百五十万圓納入

縣税督勵班汗だく

石城地方事務所税務課では平、小名濱、植田、勿來、四ツ倉、江名の一市五カ町に四班から成る縣税滯納整理督勵班を繰り出して滯納一掃に汗だくの督勵勵行を續けているが三十一日迄に六百四十六万六千円が納入され殘るは平市の五千九百五件、四千三百十二万円、小名濱町の七千三百十七件、二千二百五十一万円、植田町の二千三百四十四件、五百四十五万円、勿來町の千九百八十五件、五百五十六万円、四倉町の三千百七十六件、千二百九十三万円、江名町の二千三十九件、九百二十五万円と合計二万二千七百六十六件、九千八百八十五万円で督勵終了の二日迄には一千万円を納入させようと意氣込んでいる、尚滯納額の約五割は事業税が占めている

公判を傍聽

好間中學校本年度卒業生四百名は十、十二、十三の三日間湯本町母姉會々員九百五十名は十五、十七の兩日地裁平支部で公判傍聽を行う

内郷署柔道大會

内郷町署では三十一日午後一時から淺野記念館に冬期体育錬成柔道大會を開催した受賞者次の通り

一等佐佐木正吉、二等鈴木松三郎、三等三瓶良助

會議

△同總務課の平衡交付金資料調査會は二月五、六の兩日午前九時から

△同經濟課の登録事務打合會は二月七日午前九時から

△縣商工資材課の鐵屑資源調査會は二月九日午後一時から各れも地方事務所會議室に開く

△石城郡小中學校五區教務主任會は二日午前十時から箕輪小學校に開催三學期指導方針並に教育實態調査に就き協議する

胡麻油など統制を解く

今まで指定配給品として取扱われてきた胡麻油、大豆油、麥角、ビッイトリン、ライリンの五品目はその指定を解かれ一日から自由に販賣出來るようになった

ジフテリヤ

内郷町大字宮字峰根五四木郷アイ子（二ッ）ちゃん、好間村大字上好間字岸前炭鑛員伊藤直吉（三六）さんの兩名は三十日ジフテリヤと決定隔離

泥醉者から

盗んで擧る

川部村大字沼部字鹿野六一行商蛭田八郎（二七）は去月九日夜十時頃山田村大字小山田字澤地内路上で泥醉の上寢ていた川部村大字三澤字豐平古物商會田優さんの上衣ポケットから現金八千七百円を窃取した容疑で三十一日植田地區署に捕まつた

一萬圓詐欺

平市大町無職池浦清（二六）は岩瀨郡須賀川町理髪業鶴井春治さんに「店を世話してやるから」と一万円を詐取三十日夕刻平市署員に捕まつた

判決二件

▽平市大字鎌田字岸二六行商猪狩榮治（二〇）は昨年十二月六日平市紺屋町平文化内で現金千二百円、十六万円相當の預金通帳などを窃取した卅日平簡裁で懲役八カ月の判決言渡し▽内郷町大字綴字町ノ内一三土工八須賀君男（一九）は昨年十一月五日常磐線列車内で三百七十円在中の財布をスリ取り同日懲役一年以上二年の判決言渡し

ラジオ

JOCF JOHQ

【3日】ローカル 郡山放送

前六・三〇 ＲＦＤの時間「これからの稻の栽培技術3＝保温折衷苗代＝」縣立農試技師齊藤昌巳

前七・二五 縣民の聲

前一〇・一〇 學校放送（私達の放送）「合唱 山びこ ほか」郡山芳山中生徒

後六・三〇 土曜劇場「義太夫 艶姿女舞衣」關川和雄 三味線竹本久助

メリヤス専門店
肌着・シャツ類なら
なんでも揃ってるとの
好評ある ヤマカ
☆大人メリヤス 550圓より
十數類取揃えました
舊正2日市には特に福引券の
ほかに景品を差上げます
2丁目 ヤマカ

メセンインキ
専門店のおすすめする優良万年筆用インキ
55円
岡萬年筆店
平市中央通 電話三九九

内科
小兒科
三井醫院
三井五郎
平市仲田町六九
電六一五

お知らせ
支那料理始めました
このたび優秀なコックさんを招きまして
和洋食と共に支那料理を始めました
是非御試食下さいませ
平仲田町（電二〇四）
ごひいき様
【平市田町】
茂登女（モトメ）

土曜特賣
みかん百匁10円 府巻一切
10円 同大玉20円 カリントー
百匁15円 佃煮リイカ50
匁25円 ノリ一帖25円★特
賣品は福引券つきません
藤越食品部

アタタカイ
オノミモノ
ナミキドウリ
ブラジル

店舗貸したし
平市内目貫通り（驛より二分）
◎…委細は御面談の上御相談申上げます
姓名在社⑦

質
平市大町 新星藥品側
花澤質舗

渡米歸朝口演
映畫に見る浪界ホープ
日時 二月八日（舊正二日）午後五時より
廣澤虎造
長講熱演
會場 平市公會堂
前賣一〇〇圓 當日一五〇圓
主催 平市火防組連

防寒用
洋服 洋品 服地
高級品
格安品
各種豊富
舊歳末舊正月賣出し
福引券進呈
丸進
平市銀座通

舊歳末正月大賣出し
御婚禮調度品の御用命は
壹等 成田山初詣
福引券付
自家製造の安い店
新川町電四六四
伊東家具店
工場 平市大町三〇 伊東工業株式會社

植田町ＰＴＡ會運營資金造成興行
横綱 羽黑山 照國 一行百二十名
日本大相撲
期日 舊正月二日雨天順延（新二月七日）午前五時より
入場料 御一名百五十圓
場所 植田町小學校校庭
勸進元 植田町ＰＴＡ會
後援 菊多連合ＰＴＡ會 植田町役場 いわき民報社